

開口部スライド式で通路を保全

# アドフラット引違い戸

## 特長

### 搬入出しやすい開口部

引戸の下枠、扉部が簡単に脱着出来るので台車等による搬入出がスムーズに行えます。下枠の高さも低い構造なので引っ掛かりにくく安全です。



※アドフラット引違い戸写真は、イメージ合成です。

### 戸を開けて通路を塞がない

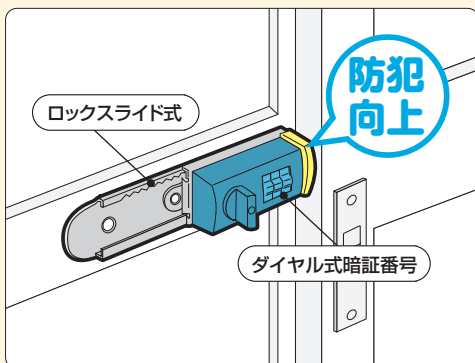
開口部を開ける際、扉部が張り出さないので駅構内や人通りの多い場所、狭小通路での使用に最適な出入口です。

### 固定設置で安全

クランプ付き専用金具で単管支柱へ固定出来るので安全にご利用頂けます。

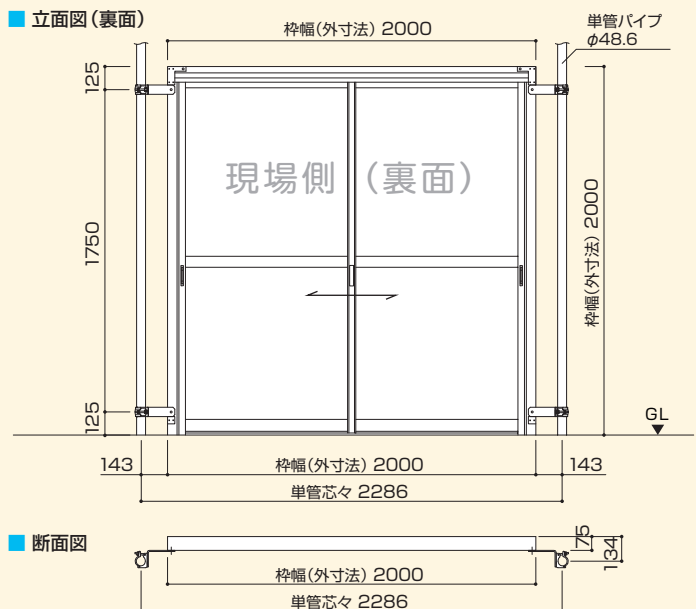
### 補助錠で防犯向上 (オプション)

引違い戸内蔵の鍵に合せ、補助錠を併用することで防犯性が向上します。強力両面テープで取付けも簡単です。



## 寸法図

単位(mm)



重量	52kg
----	------

■ クランプ付き取付金具 ■ 単管取付け部(上部) ■ 単管取付け部(下部)



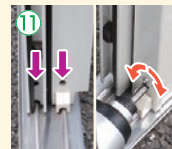
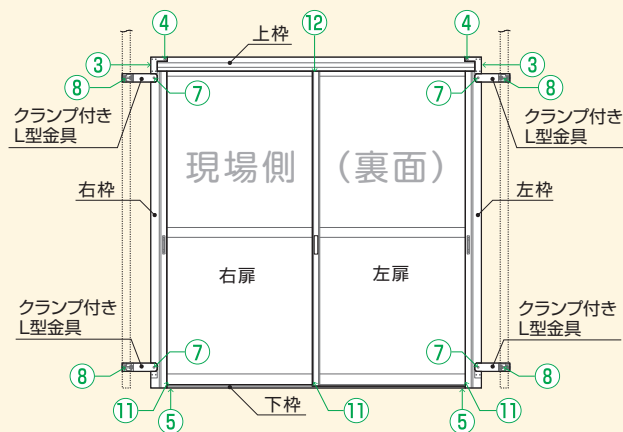
# アドフラット引違い戸

## 組立・取付け手順

- ① 梱包を開梱し、セット内容物に不足がないか確認してください。
- ② 裏面を上にして、それぞれの部材を表面が傷つかない様に台木等の上へ平置きしてください。(右下写真参照)
- ③ 上枠と左(右)枠を組合せ、左(右)枠横内側からボルトを通し仮留めしてください。
- ④ 左(右)枠プレート穴と上枠の上部穴位置を合せ、ボルト、ナットを取付け、仮留めしてください。
- ⑤ 左(右)枠に取付けられたビスを取外し、下枠と左(右)枠を合せビスを取付けてください。(本締め)
- ⑥ 枠の形を整え、仮留めした上枠と左右枠の組立ボルトを本締めしてください。
- ⑦ クランプ付き取付金具を組立てた枠に取付けてください。(4箇所)
- ⑧ 外枠を持ち上げ、取付金具のクランプを単管下地に固定してください。
- ⑨ 引違い戸の出幅を取付金具のクランプの調整穴で合せボルトで固定してください。(4箇所)
- ⑩ 現場側(奥)から扉を枠にはめてください。
- ⑪ 扉下部左右のコマ(車輪の高さ)を、扉が水平になる様、調整してください。(右部写真参照)
- ⑫ 扉上部の外れ止めを調整してください。(右部写真参照)
- ⑬ ドアの動作に問題がないか確認してください。

### ■ セット内容物

- ① 上枠・下枠・右枠・左枠・右扉・左扉・クランプ付きL型金具×4  
(上枠全ての穴に接続用ボルトセット、左右枠穴にビスが付属しています。)



### 【使用上のご注意】

- 1) 強風が吹きつける恐れのある所には、設置しないでください。扉が外れ、事故や怪我に繋がる恐れがあります。
- 2) レールに衝撃を与えたり、硬い物を当てないでください。扉が外れ、事故や怪我に繋がる恐れがあります。
- 3) 引き違い戸に物を立てかけたり寄りかかったりしないでください。扉が外れ、事故や怪我に繋がる恐れがあります。
- 4) 外れ止めを確実に調整してください。扉が外れ、事故や怪我に繋がる恐れがあります。
- 5) 必ず水平に設置してください。扉が動き、怪我をする恐れがあります。
- 6) 固定元となる単管は確実に固定してください。事故に繋がる恐れがあります。
- 7) ワッシャー・スプリングワッシャー等を紛失しない様に注意してください。
- 8) 外枠の持ち運びは、2名以上で行ってください。
- 9) クランプを取付けている調整用のボルトは外さないでください。
- 10) 動きが悪い時は、無理に動作させず、再調整してください。